

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	1.保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			「保育目標と育てたい十の力」についてを基本に一年間の各クラスでの保育を振り返って、次年度への課題を検討して次年度の保育に繋げるよう努めているが、全職員が十分に意見を出し切れているとまではいえない。
	2.目標は各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	3.目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	4.目標は前年度の反省を生かしているか。		○			
	5.目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	1.指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育目標と「育てたい十の力」をベースに、各年齢の年間及び月の指導計画を定め保育を実践している。 年度末の反省の中で保育目標についても見直しも含めて検討している
	2.保育園保育指針に基づく援助・支援を適切に行なっているか。		○			
	3.環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。		○			
	4.素材・用具を適切に活用しているか。			○		
	5.評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	1.一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			
行事について	1.行事の種類や実施回数は適切か。	○				伝統的な行事は保育計画に位置づけ子ども達が親しみを持って参加できるよう努めている。一年間の保育活動のまとめとして行う行事は予め「テーマ」を決めて、子ども達と一緒に作り上げるよう計画的に取り組んでいる。終了後には必ず保護者から感想や意見を集約し次へ生かしている。
	2.行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	3.乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	4.計画・実施・評価・改善の体制を取っているか。	○				
	5.保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
運 営 ・ 組 織	体制・ 配置	1.能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		中堅職員を軸に課題ごとに委員会及び係を編成し自主的に動ける体制が整えられつつあるが、軌道に乗るまでにはもう少し時間が必要。
		2.職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○	
		3.職員の配置は適材・適所か。		○		
		4.係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○		
	運 営	1.各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		課題により効率よく話し合いがなされるよう会議の持ち方について苦慮しているが、まだまだ本音を出し合えるまでにはなっていない。
		2.職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		3.打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○		
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 運 営	1.年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○		3才児までは2クラス編成ということもあり毎月年齢別の会議を開催、非常勤職員の意見も取り入れながら指導計画を作成している。また、その際には個々の子どもについても接し方など課題を整理して保育にあたっている。 また幼児クラスは共通して取り組む課題を整理し、合同での活動も多く、日常的に子ども達の自然な交流が図られているように感じる。
		2.年齢別・クラス別目標は乳幼児の実態に即して設定しているか。		○		
		3.年齢別・クラス別目標に則った短期・長期のねらいを適切に設定しているか。		○		
		4.同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		5.意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○		
		6.評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○		
	保 健 ・ 安 全 指 導	1.年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○		看護師を中心に毎月保健会議を開催、特に今年はコロナ禍の中で全体での共通理解と、予防対策の徹底に供している。
		2.避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○		
		3.健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行なっているか。		○		
4.乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。			○			
研 究 ・ 研 修	園 内 研 修	1.研究主題は保育目標の具体化につながるものであるか。		○		課題別に保育実践研究会に分かれて活動している。また園内研修については副主任、専門リーダーを中心に研修の充実に努めたいと思っているがコロナ禍の中で十分な取り組みができなかった。
		2.園内研修の計画・実施は適切か。			○	
		3.研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○	
		4.研究の実践による乳幼児理解は職員に浸透しているか。			○	
	園 外 研 修	1.各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。		○		研修の内容を会議等の場で報告できるように考慮したが実践しきれていない。
		2.各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○	

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	1.乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				入園の際には、保護者説明を行い個人情報保護の同意書を頂き合わせて年度初めのお便りでも周知するなど適正に対処している。また関係文書は事務室で一括管理している
	2.各種文書の收受、発送、処理を適切に行なっているか。	○				
	3.各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	1.施設・設備の安全点検を計画的に行なっているか。		○			毎日の安全点検簿の記入、日常的なヒヤリハットの取り組みを行っている。不審者対応では防犯カメラの設置や研修や訓練など通してその都度周知徹底を図っているが、万全とはいえない。
	2.遊具・用具を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	3.不審者等に対する周到な配慮を行なっているか。		○			
	4.掲示板等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納経理	1.各種会計処理は適正かつ適切に行なわれているか。	○				会計士の指導も受けて適正に処理している
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	1.他施設との交流は保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		町の障害児通園施設との定期的な交流を図っているが今年はコロナ禍で中止している。小学校との連携はコロナ禍の中でもできる限りの連携に努めている。
		2.他施設の幼児等と触れ合う中で、園児が充実して過ごせるような配慮・援助を行なっているか。		○		
		3.指導者同士が事前に打ち合わせ等を行ない、活動について共通理解を図っているか。		○		
		4.小学校と連携を図り、情報交換を行なっているか。	○			
	家庭・地域社会との連携	1.保育参加を推奨し、日常保育への理解を促しているか。		○		コロナ禍の中、状況を考慮しながら保育士体験や参観、園見学等工夫しながら実施した。町の祭りは中止だったが、近くの農園の収穫等は保育活動として取り組んだ。
		2.地域の行事に参加したり、地域の文化や生活に触れたりしているか。		○		
		3.園児の興味や関心に基づいて地域社会の施設等と交流しているか。		○		
	子育て支援の推進	1.地域の子育て支援のために、相談の窓口となっているか。			○	コロナ禍であったが、規模を縮小して一時保育を実施。行事は例年より規模を縮小しての実施となったが保護者からは一定の評価を得ることができた。また懇談会の開催が十分ではない分、必要な個人面談にはできる限り努めている
		2.親子で楽しめる行事設定を心がけているか。			○	
		3.子育てについて、保護者の学習機会・情報を提供しているか。			○	
		4.保育士による育児相談の機会を設けているか。			○	
	情報の発信	1.園だより等、園からの情報をホームページ等で発信しているか。		○		毎月の園だよりの他必要に応じて随時お便りを発行している。ホームページの更新が滞りがちなのが課題
		2.行事や保育情報等を地域の施設や小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	1.第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	適宜保護者アンケートを実施しできる限り運営完全に努めている。その点について一定の評価を頂いている。
		2.地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○		